

# がん情報ギフト「結ぶ」事業 新企画実施報告

がんを様々な角度から紹介するイベント

くわなキャンサープロジェクト「むすぶ」

三重県桑名市 長島輪中図書館 天野晴美

## 三重県 桑名市の紹介



## 長島輪中図書館について



長島輪中図書館

2006（平成18）年4月開館

蔵書数 116,634冊（2022年12月末）

図書館は複合施設「ながしま遊館」の中心施設。  
保育所、学童保育所、生涯学習施設  
（ホール、展示室、陶芸教室、プラネタリウム、  
カフェ・物販スペース）など



ながしま遊館

## 図書館とがんの取り組みについて

- 2020(R2)年 1月 がん情報ギフト参加
- 2020(R2)年 8月 巡回展実施
- 2021(R3)年12月 3者連携スタート  
（桑名市保健医療課・長島輪中図書館・  
桑名市総合医療センターがん相談支援センター）



2022年4月 三重県がん診療連携準拠点病院認定



がん情報ギフト巡回展の様子  
2020年8月2日～8月23日

## なぜ3者連携？ 連携のメリット①

＜図書館の立場から感じるメリット＞  
図書館はその道のプロではないので…

- ① 図書館には送られてこない資料を分けてもらうことができる。
- ② 最新の専門知識を教えてもらうことで、自信をもって情報提供することができる。
- ③ 利用者から相談があった場合、関係機関のネットワークを活かし、適切なところにつなぐことができる。
- ④ 何気ない会話の中に、選書に役立つ情報が沢山ある。
- ⑤ 人事異動で担当者が変わっても、一定のサービスの提供を保つことができる。

5

## なぜ3者連携？ 連携のメリット②

＜保健医療課・がん相談支援センターの立場から＞  
図書館にはいろんな人がやってくるので…

- ① 普段接する機会の少ない若い世代を含めた幅広い人たちに对し、がんに関する情報をPRすることができる。
- ② 新たな場所で検診の周知をすることで、がん検診受診率向上を目指すことができる。
- ③ 専門のパンフレットを図書館に設置してもらうことで、身近な場所で正しい情報を入手してもらうことができる。
- ④ がん相談支援センターの周知・普及をすることができる。

6

## それぞれの目的

連携部署	連携した目的
桑名市保健医療課 長島輪中図書館	がん予防周知、がん検診の受診率向上 がん情報コーナーの周知・普及 図書館の利用増進
桑名市総合医療センター がん相談支援センター	がん相談支援センターの周知・普及
桑名医師会 桑名市在宅医療・介護連携支援センター	人生会議（ACP）の周知、普及 在宅医療の市民への啓発

みんなで協働して取り組みたい



図書館という場所を活かして **何か** しよう

7

## 私たちが考えた何かとは 「むすぶ」イベントの開催

- ① 基調講演・トークライブ
- ② 展示紹介
  - ・がん検診・がんに関する食事
  - ・在宅医療とは
  - ・グリーンケアの紹介
  - ・ヘアドネーションの紹介
  - ・がん相談支援センターの紹介
  - ・地域のNPO・患者会の紹介
  - ・アピランスケアの紹介
- ③ ワークショップ
  - ・ACP「もしバナゲーム」
  - ・プレステケア装着体験
  - ・手作りガーゼ帽子づくり
- ④ がん・グリーンケアに関するブックトーク
- ⑤ がん・ACP・グリーンケアに関する図書の特設コーナー、ブックリストの配布

「がん」をテーマにした  
「がん総合展」のようないイベント

### むすぶ

令和4年10月16日(日)10時～16時

ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。  
会場では消毒液の備蓄も実施いたします。  
開催方法を変更する可能性があります。

14:00～14:30  
大橋洋平さん × 岩田友子さん  
トークライブ

14:30～15:30  
大橋洋平さん 講演会

10:00～  
プレステケア装着体験

11:00～11:40  
展示紹介

10:15～11:30～/15:00～  
もしバナゲームによる  
ACP(人生会議)ワークショップ  
「もしバナゲームをやってみよう」  
～もしもの話をしましょう～

10:00～  
プレステケア装着体験

11:00～11:40  
展示紹介

共催：桑名市 桑名市福祉行政法人 桑名市総合医療センター  
桑名医師会 桑名市在宅医療・介護連携支援センター  
長島輪中図書館 長島輪中図書館  
長島輪中図書館 長島輪中図書館  
長島輪中図書館 長島輪中図書館

8

## 関係団体への依頼・担当

### 【ポスター・チラシ掲載団体】

<共催>

- ①桑名市保健医療課★
- ②長島輪中図書館★
- ③地方独立行政法人桑名市総合医療センターがん相談支援センター★
- ④桑名医師会桑名市在宅医療・介護連携支援センター★※
- ⑤北勢緩和ケアネットワーク※

<後援>

- ⑥四日市医師会
- ⑦いなべ医師会

<協賛>

- ⑧明治安田生命保険相互会社 \*
- ⑨(株)ワコールリマンマ

<協力>

- ⑩アイリーライフ
- ⑪NPO居場所そのまま
- ⑫(株)アデランス
- ⑬(株)アートネイチャー
- ⑭(株)スヴェンソン

★ 主担当者

\* 桑名市と公民連携企業 物品提供あり

※ 経費負担あり

### 【チラシ掲載以外での協力団体】

- ⑮三重県がん相談支援センター
- ⑯カーゼ帽子を縫う会三重支部
- ⑰グリサボくわな
- ⑱桑名市食生活改善推進協議会
- ⑲JA愛知厚生連 海南病院
- ⑳中外製薬株式会社

連携団体数 20

## イベントの様子① トークライブ・基調講演



緩和ケア内科医×がん看護専門看護師  
トークライブ

基調講演  
『緩和ケア医が、がんになって』著者  
大橋洋平さん講演会



## イベントの様子② 展示 がん相談支援センター・NPOなど



展示「がん相談支援センター」



展示「地域のNPO・患者会」



展示「アピアランスケア」

## イベントの様子③ プレストケア装着体験



装着体験  
「プレストケア」



装着体験「入浴着」

## イベントの様子④ 展示 グリーフケア・ヘッドネーション



展示「グリーフケアとは」

展示「私たちのヘッドネーション体験談」



## イベントの様子⑤ ワークショップ ガーゼ帽子



ワークショップ「手作りガーゼ帽子」



## イベントの様子⑥ 展示・ワークショップ ACPなど

展示「ACP 人生会議」  
展示「在宅医療とは」



ワークショップ「もしバナゲーム」

## イベントの様子⑦ 展示・体験 食事の提案・がん検診



展示「がん検診について」



体験「乳房モデル触診」  
「大腸がん検診モデル べんくん」

展示「がんに関する食事」



# イベントの様子⑧ ブックトーク・がん情報ギフトの紹介

図書館司書による がんをテーマにした絵本のブックトーク＆「がん情報ギフト」の紹介

今日紹介した本

- 『患者必携 がんになったら手にとるガイド』 編著・国立がん研究センターがん対策情報センター/発行・学研メディカル秀潤社
- 『病気がみえる 婦人科・乳腺外科』第4版 編纂・医療情報科学研究所/発行・メディックメディア
- 『がんを生きぬくお金と仕事の相談室』 著者・辻本由香/発行・河出書房新社
- 『女性のがんと外見ケア』 著者・分田貴子/発行・法研
- 『生きる力 引き算の縁と足し算の縁』 著者・立井信輔/発行・KADOKAWA

病気がわかったら

子どもにがんを伝える

- ☆『お父さん・お母さんががんになってしまったら』 原作・Ann Coultrick/訳 編纂・阿部まゆみ/田中しほ/発行・ピラールプレス
- ☆『ママはかいぞく』 著者・カリーヌ・シュリング/レミ・サイヤール/訳者・やまもともこ/発行・光文社
- ☆『ちゃんと知りたい「がん」のこと』学ぼう・向き合おう・支えあおう①～③ 編者・株式会社幸運社/発行・汐文社

大切な人をなくした悲しみ

- ☆『きつねのでんわボックス』 作・戸田和代/絵・たかすかずみ/発行・金の星社
- ☆『かぜのでんわ』 作絵・いもようこ/発行・金の星社
- ☆『おかあさんとこいつたの?』 文・絵・レベッカ・コップ/訳・おーなり由子/発行・ポプラ社
- 『風の電話と共に』 著者・佐々木 格/発行・杜神社

☆児童書・絵本

# 関連本特設コーナー ブックリストの提供



「グリーフケア」児童書



「がんに関する書籍」



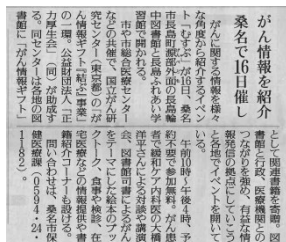
「ACP」  
「グリーフケア」  
「豊かな老いに」

# 新聞掲載



読売新聞 三重版  
2022年10月18日(火)朝刊

※一部改変



読売新聞 三重版  
2022年10月6日(木)朝刊

## 長島輪中図書館

# 「がん情報コーナー」と「GG」の紹介

## がん関連の本「GG」 通称:GG本(ジージーほん)

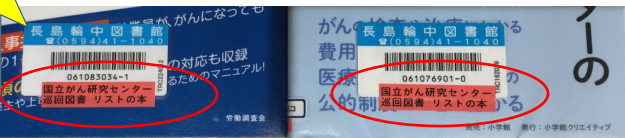


がん情報に役立つ本の背に「GG」とシールを貼っています。「がん」と表記することは避けました。



闘病記に該当するものは「GG」に加え「病記」という表示をつけて、医学の棚に置いています。分類が「文学」の916、内容によっては914.6も置いています。

さらに「がん情報ギフト」巡回図書リストにある本には「リストの本」の表示をつけています。巡回図書リストにある本は、できる限り市内図書館に所蔵できるよう、購入をすすめていますと考えています。



## がん情報コーナー ① 通称:GG棚(ジージーたな)



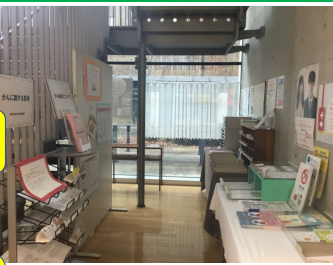
「医学」コーナーの棚の最上段には、「がん情報ギフト」で提供していただいたファイル資料、「もしも、がんになったら」、がん検診に関する資料を置いています。これら以外のがんの資料は1階エントランスホールの一角に「GGコーナー」を設置しています。

## がん情報コーナー ② 通称:GGコーナー(ジージーコーナー)



階段脇のスペースを活用しています。

外から見たGGコーナー



<現在のGGコーナーの様子>  
イベント終了後、資料の一部は引き続き常設で展示しています。GGコーナーの入り口は「観光情報コーナー」にしており、人目を気にせずGGコーナーが利用できるようにしています。

## がん情報コーナー ③ 通称:GGコーナー(ジージーコーナー)



女性特有のがんの資料はレターケースに入れています。



「がん情報ギフト」でいただいた資料の他にがん相談支援センター・保健医療課から提供を受けた資料も置いています。

## 新聞掲載



中日新聞 三重北勢版  
2022年11月25日(金) 朝刊

## 今後に向けて

### 3者連携、イベントの実施を通じて

- ① イベントをきっかけに新たな人と人とのつながりを結べた。
- ② 今後も必要に応じて相談できる体制が構築できた。
- ③ 市民に正しい「がん情報」が得られる場としてPRができた。



がんになった人が住み慣れた地域で  
安心して過ごすことができるよう  
それぞれの立場や役割を活かし  
一緒に取り組んでいきたい。

ご清聴ありがとうございました



ご質問・お問い合わせは [waju-lib@m6.cty-net.ne.jp](mailto:waju-lib@m6.cty-net.ne.jp) へどうぞ!